



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月7日

上場会社名 株式会社いい生活 上場取引所 東
コード番号 3796 URL <https://www.e-seikatsu.info/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 前野 善一
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 CFO (氏名) 塩川 拓行 TEL 03-5423-7820
半期報告書提出予定日 2024年11月7日 配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		EBITDA (※)		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	1,447	8.2	232	△16.1	△27	-	△30	-	△25	-
2024年3月期中間期	1,338	3.9	277	△9.7	41	△52.6	72	△18.5	45	△17.8

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 △25百万円 (-%) 2024年3月期中間期 45百万円 (△17.8%)

(注) 当社グループの業績に係る有用な比較指標として、EBITDA（営業利益+減価償却費）を開示しております。

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	△3.72	-
2024年3月期中間期	6.65	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	2,405	1,886	78.4	273.36
2024年3月期	2,540	1,946	76.6	282.08

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 1,886百万円 2024年3月期 1,946百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	5.00	5.00
2025年3月期	-	0.00	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,119	11.1	100	△43.2	99	△52.4	67	△54.1	9.72

参考) EBITDA 2025年3月期通期 業績予想 640百万円 (前年同期比 △2.8%)

(注) 当社グループの業績に係る有用な比較指標として、EBITDA（営業利益+減価償却費）を開示しております。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期中間期	7,280,700株	2024年3月期	7,280,700株
-------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2025年3月期中間期	379,323株	2024年3月期	379,299株
-------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	6,901,380株	2024年3月期中間期	6,901,401株
-------------	------------	-------------	------------

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・決算補足説明資料はTDnetで2024年11月7日（木）に開示し、同日、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2024年4月1日～2024年9月30日)における業績につきましては、売上高は1,447,653千円(前年同期比8.2%増)、EBITDA(営業利益+減価償却費)は232,733千円(前年同期比16.1%減)、営業損失は27,644千円(前年同期営業利益は41,192千円)、経常損失は30,673千円(前年同期経常利益72,463千円)、親会社株主に帰属する中間純損失は25,663千円(前年同期親会社株主に帰属する中間純利益45,921千円)となりました。

連結業績概要	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	対前年同期	
	(千円)	(千円)	差額 (千円)	増減率 (%)
売上高	1,338,502	1,447,653	109,151	8.2
EBITDA	277,284	232,733	△44,551	△16.1
営業利益又は営業損失(△)	41,192	△27,644	△68,836	—
経常利益又は経常損失(△)	72,463	△30,673	△103,137	—
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	45,921	△25,663	△71,585	—

当社グループは、「テクノロジーと心で、たくさんのいい生活を」というミッションの実現に向け、「心地いいくらしが循環する、社会のしくみをつくる」というビジョンを掲げ、不動産業並びに不動産市場における様々な課題を解決するシステム・アプリケーションを企画・開発し、継続課金モデル・サブスクリプションで料金をお支払いいただくクラウド・SaaS(Software as a Service)として提供することで、不動産業並びに不動産市場のデジタルトランスフォーメーション(DX)を支援する事業を展開しております。

当中間連結会計期間においては、売上高は1,447,653千円(前年同期比8.2%増)と前年同期より109,151千円の増収となりました。

サブスクリプション売上は、引き続き新規顧客の獲得や既存顧客へのアップセル/クロスセル等が堅調に推移し、1,257,500千円(前年同期比4.7%増)となり、前年同期より56,317千円の増収となりました。サブスクリプションの顧客数は9月末時点で1,517法人(前年同月1,493法人)となり、平均月額単価(※1)は9月実績約140,800円/法人(前年同月134,700円/法人)となりました。

ソリューション売上につきましては、前期から仕掛中の案件の部分的な計上等が進んだことで190,152千円(前年同期比38.5%増)となり、前年同期より52,833千円の増収となりました。

(※1)「当月のサブスクリプション売上高」を「当月のサブスクリプション顧客数」で除した数字で、100円未満を切り捨てております。

(※2)付帯取引の一部売上高につきましては、2025年3月期から「ソリューション売上」ではなく「サブスクリプション売上」の区分として表示しております。それに伴い、2024年3月期の売上高に関しましても、同方針に基づいて組み換えた数値を表示しております。

なお、売上高の内訳については下記のとおりであります。

品目詳細	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		対前年同期	
	売上高(千円)	構成割合(%)	売上高(千円)	構成割合(%)	差額(千円)	増減率(%)
サブスクリプション(注)1	1,201,183	89.7	1,257,500	86.9	56,317	4.7
ソリューション(注)2	137,318	10.3	190,152	13.1	52,833	38.5
合計	1,338,502	100.0	1,447,653	100.0	109,151	8.2

(注)1. サブスクリプション: SaaSの月額利用料収入やSaaS導入後の運用支援契約に基づく経常的な収入など、解約の申し出がない限り毎月継続的に発生する収益であり、当社のMRR(Monthly Recurring Revenue、月間経常収益)であります。

2. ソリューション: SaaSの初期設定、スポットのシステム導入・運用支援、システムの受託開発、他社サービスの代理店販売・紹介料など、その他のサービスに係る収益であります。

3. 付帯取引の一部売上高につきましては、2025年3月期から「ソリューション売上」ではなく「サブスクリプション売上」の区分として表示しております。それに伴い、2024年3月期の売上高に関しましても、同方針に基づいて組み換えた数値を表示しております。

グループ全体での大幅な給与水準の引き上げ、及び新卒を中心とした積極的な人材採用などの人的資本投資により、開発活動にかかる人件費、求人関連費、研修費等が増加いたしました。また、当社クラウド・SaaSを運用するサービスインフラ基盤であるIaaS (Infrastructure as a Service) を提供するベンダーとは米ドル建てでの取引を行っており、昨今の円安の影響でその利用料等が増加いたしました。以上の結果、売上原価は652,786千円(前年同期比12.8%増)となりました。

先述した人的資本投資の拡充による販売活動にかかる人件費および求人関連費等の増加に加え、リード(見込顧客)獲得強化に向けたマーケティング及びインサイドセールス関連投資、ならびに顧客管理SaaSなど社内システムの機能強化等の投資を進めた結果、販売費及び一般管理費は、822,510千円(前年同期比14.4%増)となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間におけるEBITDAは232,733千円(前年同期比16.1%減)と前年同期より44,551千円の減益、営業損失は27,644千円(前年同期営業利益41,192千円)と前年同期より68,836千円の減益となりました。

なお先述した米ドル建てでの取引に係る為替リスクの低減手段として為替予約を行っており、当中間連結会計期間における円高の影響で当該為替予約に係る為替差損が営業外損失として発生いたしました。その結果、経常損失は30,673千円(前年同期経常利益は72,463千円)と前年同期より103,137千円の減益となりました。

全体として、当社は固定費中心の費用構造であるため、人件費の増加の結果、損益分岐点は上昇となりましたが、SaaSのサブスクリプションを毎月毎月積み上げていくことで損益分岐点を超えていく見込みであり、当第2四半期連結会計期間(7月から9月末までの3ヶ月間)では営業利益に転じております。当中間連結会計期間(6ヶ月間)ではまだ営業損失が残りますが、下期以降の月々のサブスクリプションの増収にともない、年度全体で業績予想のとおり営業利益計上を見込んでおります。

なお、当社グループの開示上の報告セグメントは「クラウドソリューション事業」の単一セグメントであるため、セグメントの業績については記載を省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析)

① 資産

当中間連結会計期間末における資産合計は、2,405,023千円となり、前連結会計年度末から135,576千円の減少となりました。

流動資産の残高は690,499千円となり、前連結会計年度末から247,524千円の減少となりました。これは、主に現金及び預金の減少322,160千円等によるものであります。

また、固定資産の残高は1,714,523千円となり、前連結会計年度末から111,948千円の増加となりました。これは、主にソフトウェアの増加83,408千円等によるものであります。

② 負債

当中間連結会計期間末における負債合計は518,488千円となり、前連結会計年度末から75,391千円の減少となりました。

流動負債の残高は515,678千円となり、前連結会計年度末から75,391千円の減少となりました。主な減少要因は、未払法人税等の減少36,649千円及び未払金の減少35,415千円等であります。

また、固定負債の残高は2,809千円となり、前連結会計年度末からの増減はありませんでした。

③ 純資産

当中間連結会計期間末における純資産の残高は1,886,534千円となり、前連結会計年度末から60,184千円の減少となりました。これは、親会社株主に帰属する中間純損失の計上による減少25,663千円及び配当金実施に伴う利益剰余金の減少34,507千円等によるものであります。

④キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物の中間期末残高は、前連結会計年度末と比べて322,160千円減少し、417,211千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(i) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、75,311千円の増加(前年同期268,842千円の増加)となりました。主な収入の要因は、減価償却費260,377千円等であります。主な支出の要因は、当社SaaSの拡張開発・導入支援について進行中のプロジェクトに係る棚卸資産の増加額59,022千円、未払金の減少額36,564千円、社内システム利用料の前払い等に係るその他支出35,067千円、税金等調整前中間純損失32,250千円、法人税等の支払額23,929千円等であります。

(ii) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、364,159千円の減少(前年同期342,571千円の減少)となりました。支出の要因は、SaaSの新規開発・機能拡充等に係る無形固定資産の取得による支出330,094千円等であります。

(iii) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、32,927千円の減少(前年同期34,443千円の減少)となりました。支出の要因は、配当金の支払額32,913千円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月14日に公表いたしました数値から変更はありません。

当社グループの2025年3月期の連結業績見通しは、以下のとおりであります。

売上高	3,119百万円(前年同期比 11.1%増)
営業利益	100百万円(前年同期比 43.2%減)
経常利益	99百万円(前年同期比 52.4%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	67百万円(前年同期比 54.1%減)

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	739,371	417,211
受取手形、売掛金及び契約資産	61,362	56,983
仕掛品	59,132	118,155
前払費用	61,167	94,641
その他	18,544	5,719
貸倒引当金	△1,554	△2,212
流動資産合計	938,023	690,499
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	56,565	67,029
減価償却累計額	△45,745	△42,011
建物附属設備(純額)	10,820	25,017
工具、器具及び備品	168,841	175,681
減価償却累計額	△142,223	△141,829
工具、器具及び備品(純額)	26,618	33,851
建設仮勘定	424	-
有形固定資産合計	37,862	58,869
無形固定資産		
商標権	1,048	990
ソフトウェア	1,230,431	1,313,840
ソフトウェア仮勘定	158,003	157,496
無形固定資産合計	1,389,483	1,472,327
投資その他の資産		
ゴルフ会員権	42,000	42,000
敷金及び保証金	74,855	75,287
長期前払費用	31,007	27,014
繰延税金資産	27,365	39,025
投資その他の資産合計	175,229	183,326
固定資産合計	1,602,575	1,714,523
資産合計	2,540,599	2,405,023

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
未払金	135,837	100,421
未払法人税等	52,963	16,313
前受金	301,298	284,684
預り金	13,418	15,569
賞与引当金	59,600	69,085
為替予約	-	2,827
その他	27,952	26,776
流動負債合計	591,069	515,678
固定負債		
預り保証金	2,809	2,809
固定負債合計	2,809	2,809
負債合計	593,879	518,488
純資産の部		
株主資本		
資本金	628,411	628,411
資本剰余金	718,179	718,179
利益剰余金	738,729	678,558
自己株式	△138,600	△138,614
株主資本合計	1,946,719	1,886,534
純資産合計	1,946,719	1,886,534
負債純資産合計	2,540,599	2,405,023

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	1,338,502	1,447,653
売上原価	578,567	652,786
売上総利益	759,934	794,866
販売費及び一般管理費	718,742	822,510
営業利益又は営業損失(△)	41,192	△27,644
営業外収益		
受取利息	5	51
為替差益	30,966	-
雑収入	-	94
受取手数料	322	214
未払配当金除斥益	277	332
営業外収益合計	31,572	693
営業外費用		
支払利息	0	-
支払手数料	300	300
為替差損	-	3,422
営業外費用合計	301	3,723
経常利益又は経常損失(△)	72,463	△30,673
特別損失		
固定資産除却損	0	1,577
特別損失合計	0	1,577
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	72,463	△32,250
法人税、住民税及び事業税	32,918	5,072
法人税等調整額	△6,376	△11,659
法人税等合計	26,541	△6,587
中間純利益又は中間純損失(△)	45,921	△25,663
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	45,921	△25,663

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	45,921	△25,663
中間包括利益	45,921	△25,663
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	45,921	△25,663

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	72,463	△32,250
減価償却費	236,091	260,377
固定資産除却損	0	1,577
為替差損益(△は益)	△23,040	3,211
貸倒引当金の増減額(△は減少)	683	657
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,382	9,485
受取利息及び受取配当金	△5	△51
支払利息	0	—
売上債権の増減額(△は増加)	△14,927	4,379
棚卸資産の増減額(△は増加)	△18,704	△59,022
未払金の増減額(△は減少)	14,963	△36,564
前受金の増減額(△は減少)	82,799	△16,613
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,150	△927
その他	△31,297	△35,067
小計	318,257	99,188
利息及び配当金の受取額	5	51
利息の支払額	△0	—
法人税等の支払額	△49,420	△23,929
営業活動によるキャッシュ・フロー	268,842	75,311
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,231	△32,606
無形固定資産の取得による支出	△334,340	△330,094
敷金及び保証金の差入による支出	—	△1,458
投資活動によるキャッシュ・フロー	△342,571	△364,159
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△14
配当金の支払額	△34,443	△32,913
財務活動によるキャッシュ・フロー	△34,443	△32,927
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,722	△384
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△106,450	△322,160
現金及び現金同等物の期首残高	806,971	739,371
現金及び現金同等物の中間期末残高	700,521	417,211

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、クラウドソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。